



2026年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年12月15日

上場会社名 DAIWA CYCLE 株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5888 URL <https://www.daiwa-cycle.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 涌本 宜央
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 斎藤 勇治 TEL 06 (6380) 3338
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年1月期第3四半期の業績 (2025年2月1日～2025年10月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年1月期第3四半期	百万円 16,156	% 13.7	百万円 1,302	% 4.3	百万円 1,317	% 5.4	百万円 838	% 7.8
2025年1月期第3四半期	14,214	20.4	1,248	72.1	1,250	69.6	777	70.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年1月期第3四半期	円 銭 305.33	円 銭 297.70
2025年1月期第3四半期	284.43	277.88

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年1月期第3四半期	百万円 9,021	百万円 6,188	% 68.6
2025年1月期	8,592	5,530	64.4

(参考) 自己資本 2026年1月期第3四半期 6,188百万円 2025年1月期 5,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年1月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 66.00	円 銭 66.00
2026年1月期	—	0.00	—	—	—
2026年1月期(予想)				68.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年1月期の業績予想 (2025年2月1日～2026年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 20,586	% 12.2	百万円 1,389	% 1.0	百万円 1,408	% 1.6	百万円 930	% 3.6	円 銭 339.06

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式については、2025年1月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年1月期 3Q	2,745,700株	2025年1月期	2,744,500株
② 期末自己株式数	2026年1月期 3Q	78株	2025年1月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年1月期 3Q	2,745,237株	2025年1月期 3Q	2,732,600株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料につきましては、Talentで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第3四半期累計期間)	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期損益計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(収益認識関係)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、訪日外国人旅行者の増加によるインバウンド需要の拡大や、社会経済活動の活発化に伴う雇用情勢の改善などを受け、緩やかな回復基調が見られるものの、長期化する円安基調、物価上昇の継続や金利の上昇などによる個人消費の減速懸念、米国の通商政策の影響懸念などから依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきまして、商品面では、当社の主力商品である電動アシスト車において、NB商品に比べてお手頃価格であり快適さを追求した子ども乗せタイプのPB電動アシスト車を発売いたしました。販売面では、需要期にあわせて設立35周年感謝祭、W感謝祭等のセールを行ったほか、売れ筋商品の欠品抑制につとめるとともに、自転車の修理需要の増加に対応するために整備及び修理の教育に注力いたしました。また、人材面では、店舗社員の年間休日数を増やすことで、ワークライフバランスの向上と人材の定着につとめました。

出店の状況につきましては、直営店として関西に6店舗、関東に8店舗の計14店舗を出店いたしました。また、フランチャイズ店舗であった関西2店舗を直営化いたしました。この結果、当第3四半期会計期間末の店舗数は、直営店144店舗、FC店4店舗のあわせて148店舗となりました。

以上の結果、既存店の売上高が増収になったことに加えて出店を加速させたことにより当第3四半期累計期間における売上高は、16,156,564千円（前年同期比13.7%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増収が寄与したものの、出店を加速させたことによる出店関連費用の増加等が影響し、営業利益は1,302,035千円（前年同期比4.3%増）、経常利益は1,317,965千円（前年同期比5.4%増）、四半期純利益は838,216千円（前年同期比7.8%増）となりました。

なお、当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ428,763千円増加し、9,021,056千円となりました。

流動資産は6,168,203千円となり、前事業年度末に比べ41,461千円増加いたしました。これは主に商品が406,114千円、売掛金が155,361千円増加したものの、現金及び預金が462,081千円、未着商品が53,960千円減少したことによるものです。

固定資産は2,852,852千円となり、前事業年度末に比べ387,301千円増加いたしました。これは有形固定資産が248,066千円、投資その他の資産が159,684千円増加したものの、無形固定資産が20,449千円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ229,223千円減少し、2,832,417千円となりました。

流動負債は2,740,158千円となり、前事業年度末に比べ240,945千円減少いたしました。これは主に契約負債が105,015千円増加したものの、未払法人税等が163,387千円、賞与引当金が83,732千円、買掛金が72,963千円、未払消費税等が47,426千円減少したことによるものです。

固定負債は92,259千円となり、前事業年度末に比べ11,722千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が10,329千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ657,987千円増加し、6,188,639千円となりました。これは主に四半期純利益838,216千円の計上により増加したものの、剰余金の配当により181,137千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は68.6%（前事業年度末は64.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月期の業績予想につきましては、2025年3月17日の「2025年1月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	2,220,340	1,758,259
売掛金	483,548	638,910
商品	3,072,962	3,479,077
未着商品	115,613	61,653
貯蔵品	6,779	7,197
その他	227,496	223,106
流动資産合計	6,126,742	6,168,203
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	827,333	1,018,938
構築物（純額）	87,969	106,817
工具、器具及び備品（純額）	83,566	121,180
有形固定資産合計	998,869	1,246,936
無形固定資産	74,170	53,721
投資その他の資産		
差入保証金	650,004	767,902
建設協力金	407,618	472,073
その他	334,887	312,218
投資その他の資産合計	1,392,510	1,552,194
固定資産合計	2,465,550	2,852,852
資産合計	8,592,292	9,021,056
負債の部		
流動負債		
買掛金	907,844	834,881
未払法人税等	391,247	227,860
未払消費税等	170,912	123,486
契約負債	824,097	929,113
賞与引当金	186,215	102,483
その他	500,785	522,333
流動負債合計	2,981,103	2,740,158
固定負債		
退職給付引当金	74,537	84,866
その他	6,000	7,392
固定負債合計	80,537	92,259
負債合計	3,061,641	2,832,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,439	556,064
資本剰余金	545,418	546,042
利益剰余金	4,429,793	5,086,872
自己株式	—	△339
株主資本合計	5,530,651	6,188,639
純資産合計	5,530,651	6,188,639
負債純資産合計	8,592,292	9,021,056

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)
売上高	14,214,912	16,156,564
売上原価	7,935,940	9,054,669
売上総利益	6,278,972	7,101,894
販売費及び一般管理費	5,030,383	5,799,858
営業利益	1,248,588	1,302,035
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,272	4,615
受取手数料	2,896	3,687
助成金収入	3,469	6,484
その他	2,708	6,008
営業外収益合計	11,346	20,795
営業外費用		
支払利息	43	21
為替差損	8,920	1,556
固定資産除却損	41	3,041
その他	417	246
営業外費用合計	9,422	4,865
経常利益	1,250,512	1,317,965
税引前四半期純利益	1,250,512	1,317,965
法人税、住民税及び事業税	447,126	442,416
法人税等調整額	26,146	37,332
法人税等合計	473,273	479,749
四半期純利益	777,238	838,216

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書に関する注記)

当社の主要販売商品である自転車及び自転車関連商品は、春の入学・入社シーズンが最需要期となるため、当社においては上期までの売上高は下期と比べ多くなる傾向があります。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年10月31日)
減価償却費	121,048千円	135,094千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間（自 2024年2月1日 至 2024年10月31日）

(単位：千円)

	品目別				
	自転車	パーツ・アクセサリー	ロイヤリティ	その他	合計
一時点で移転される財又はサービス	10,533,052	2,142,711	—	1,185,356	13,861,121
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	13,500	340,291	353,791
顧客との契約から生じる収益	10,533,052	2,142,711	13,500	1,525,647	14,214,912
他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,533,052	2,142,711	13,500	1,525,647	14,214,912

(注) 1. 当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。

当第3四半期累計期間（自 2025年2月1日 至 2025年10月31日）

(単位：千円)

	品目別				
	自転車	パーツ・アクセサリー	ロイヤリティ	その他	合計
一時点で移転される財又はサービス	11,998,609	2,404,461	—	1,348,633	15,751,704
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	10,570	394,290	404,860
顧客との契約から生じる収益	11,998,609	2,404,461	10,570	1,742,923	16,156,564
他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	11,998,609	2,404,461	10,570	1,742,923	16,156,564

(注) 1. 当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。